

岩舟町立

学校便り(保護者向)

小野寺南小学校



あじさい

No.16

みがき合う子・学び合う子・きたえ合う子

平成23年12月22日



校長 川島宗竹

師走の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。

日頃より、小野寺南小学校の教育活動につきまして、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

いよいよ今年も師走も終盤に入りました。本校においては、大きな事故もなく今年が終わろうとしていることに感謝したいと思います。これもひとえに保護者の皆様、地域の皆様のおかげと感謝いたします。今年度は、新学習指導要領完全実施ということで、学習内容が増えたために、授業時数を増やしその対応に心がけましたが、若干の遅れはあるものの何とか予定通り進んでいます。冬休み中には、各学年ともこれまでの復習等を課題として出しますが、現在の学年の学習内容をしっかり身につけて次の学年に進ませたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

来年は辰年。辰年は干支では5番目にあたり、季節でいえば5月、新緑が勢いよく芽吹いていく季節です。このことから、辰年は成長や発展の年だとされています。どうぞ、よいお年をお迎えください。

《表現活動交流会》

12月20日(火) 國學院栃木短期大学との表現活動交流会を行いました。今年で6年目。6年生は1年生の時から経験している活動です。今回は、大学生が69名来校し、それぞれの学年に分かれて楽器の指導をしてくれるという内容でした。最後には体育館に集合し、各学年の練習成果を大学生の皆さんと一緒に発表しました。

1年生は「歌にぴったりの音を見つけよう」という活動でした。民族楽器やその他さまざまな楽器を使って歌に合わせてならしました。2年生は「みんなの音楽時計を作ろう」という活動でした。木琴、グロッケン、すずなどこれもたくさん楽器を使って演奏を楽しみました。3年生は「アフリカの音楽で遊ぼう」という活動で、民族楽器や踊りを入れた歌と合奏でした。動きがあつてとても楽しそう



4年生は「お囃子や民謡で楽しもう」という活動を行いました。まるで昔懐かしいお祭りの時のお囃子を聞いているようで、懐かしい気持ちになりました。5年生は「インターロッキングの音楽にチャレンジ」という活動でした。多種多様な民族楽器を多数使い、リズムカルな演奏を楽しみました。6年生は「琴に挑戦」ということで、一人1台ずつ琴で「さくらさくら」を演奏しました。全員で一緒に奏でると素晴らしい音色になり、少し早いお正月気分を味わいました。

《体力づくり（なわとび）》

持久走大会が終了し、業間の体力づくりはなわとびになりました。12月6日（火）第1回目を行いました。今年度初めてのなわとびなので体が縄についていかず、調子が上がらない児童もありましたが、跳んでいるうちにだんだん慣れてきたようです。「二重跳び」や「はやぶさ」など難易度の高い飛び方に挑戦する児童もいます。2月には校内なわとび大会があります。それぞれ目標を立てて頑張ってもらいたいと思います。ご家庭でも励ましていただけると幸いです。



《年末の児童指導》

毎年のことですが、12月ともなると気ぜわしくなり、事故や事件が多発します。風邪や肺炎、インフルエンザなどの健康面の心配もあります。忙しくなると自動車を運転する時も注意が散漫になりがちです。私たちも気をつけなくてはなりません、子どもたちも外出する機会が多くなると思われますので、出かける際には車に注意を払うようお声かけください。また、自転車の整備やヘルメット着用など安全な乗り方についても、繰り返しご指導をお願いいたします。

大型ショッピングセンターなどでは、子ども同士のトラブルや中高校生から金品を要求されるという事件等も起きております。子どもだけでの出入りはさせないようお気を付け下さい。そして、有意義な冬休みにしていただきたいと思っております。

《12月の表彰》

12月の表彰は、町人権に関する作文、ポスターで優秀賞、優良賞に輝いた皆さん、町理科研究展覧会・発表会で金、銀、銅賞に輝いた皆さん、校内持久走大会で入賞した皆さんと努力賞に推薦された皆さん、JA交通安全ポスターコンクール、明るい選挙ポスターコンクールで入賞した皆さんの表彰でした。町人権に関する作文ポスターでは優秀賞に5名、優良賞に3名入っています。町理科展では、金賞に4名、銀賞に2名と1グループ、銅賞に1名、交通安全ポスターでは佳作に2名、明るい選挙ポスターでは佳作に3名が入りました。おめでとうございます。

《創立記念日》

小野寺南小は、明治27年12月15日「小野寺尋常小学校」としてスタートし、今年で117周年、117歳になります。明治33年第2校舎、昭和5年に第3校舎ができますが、昭和63年にはすべてが新築され、以来、今日の校舎になっています。

「あじさい目標」は昭和47年設定以来、40年以上にわたって先生や子どもたちに引き継がれてきました。「あかるい子ども」「じぶんから進んでやる子ども」「さいごまで頑張る子ども」

「いっしょうけんめい勉強する子ども」はその気になればいつでもどこでもでき、やることによって心も成長する大切な合言葉だと思います。また、あじさいは一つ一つの花が集まって咲きそろっていることから、子どもたちや先生が力を合わせることにたとえています。

今年の漢字に選ばれたのは、「絆」でした。困難に立ち向かう時こそ「あじさい目標」は、また輝きを放つと思います。

